

人文書・歴史書・経済書 ご担当者 様

有志舎の新刊です。2017年11月下旬刊行

# 近代日本の課税と徴収

牛米 努 著 (日本近代経済史専攻)

A5判・ハードカバー・366ページ 本体価格 7,400円

ISBN978-4-908672-16-3

税の公平な負担や適正な用途とは何かを考えるために！

近代日本における課税から納税までの基礎的な税の仕組みを明らかにする。

(目次)

序章

第一編 所得税の導入と課税

第一章 所得税の導入

第二章 所得調査委員会にみる賦課課税

第三章 大正期における所得の申告奨励策

第二編 営業税の導入と課税

第一章 営業税の導入

第二章 営業税調査委員会の成立

第三編 徴収機構と徴税

第一章 税務署の創設

第二章 国税徴収委任制度

特論 災害と国税の減免—災害減免法の沿革—

終章—まとめと課題—

〈著者紹介〉牛米 努 (うしごめ つとむ)、1956年生まれ、税務大学校税務調査センター研究調査員

～版元から～ 税金が国家および私たちの社会生活に不可欠なものであることは言うまでもありません。それは戦前の日本においても同じことです。しかし、改めて近代日本における税の仕組みについて考えようとするとき、私たちはそれほど多くの知識を持っていないことに気付かされます。本書は、これまでの研究が税制をめぐる政治的な動向に集約される傾向にあった状況から脱して、近代日本における課税から納税までの基礎的な税の仕組みを明らかにし、真の意味での「租税史」をここに提示します。

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4-19-2 クラブハウスビル1階 (有)有志舎 電話:03-5929-7350

番線印	ご注文	発行：有志舎	分野
		近代日本の課税と徴収 牛米 努 著	日本史（近代）
	冊	A5判・ハードカバー、366ページ 本体価格 7,400円	弊社はいつでも返品を受け付けていますが、逆送のご心配がある場合は、「永滝 了解」として返品下さい。
	ご担当	新刊 ISBN978-4-908672-16-3 C3021	
	様		

ご注文は 有志舎 担当：永滝（ナガタキ）まで FAX：03-5929-7352

当社商品の取扱取次はトーハン・JRC・八木書店ですが、日販・大阪屋ほか、いずれの取次でも上記取次経由で送品します。なお、JRCからも同じ注文書が重複して送られた場合は、この弊社あての注文書だけをご返信ください。